

頑張るための力について講演
内藤大助さんによる講演会「頑張る力」
10月10日、元プロボクサー・元WBC世界フライ級チャンピオンの内藤大助さんによる講演会（市文化・スポーツ振興財団、市文化協会、市スポーツ協会主催）が開催されました。

講演では、内藤さんがボクシングに出会ったきっかけやプロボクサーとして世界チャンピオンになるまでの道のりについて振り返りながら、内藤さんにとっての『頑張る力』が「応援してくれる人のために努力することだった」と話し、自身の経験から得た教訓について、参加者に向けて熱く語っていました。



▲講演を行う内藤さん

関西の頼もしい応援団
第4回関西のぼりべつ会総会
10月11日、大阪市内のホテルで関西のぼりべつ会の総会が、登別にゆかりのある同会の会員や関西圏に所在する道内ふるさと会の代表など55人が参加し開催されました。

令和5年に設立された同会の総会は今年で4回目。会議では年間の活動計画や予算決算が全会一致で承認され、また、総会後の懇親会では、参加者それぞれが近況などを情報交換する様子が見られたほか、懇親会の最後には、参加者全員で鬼踊りや『ふるさと』を歌うなど、ふるさと登別を懐かしみながら、関西から登別を応援する決意を新たにしていました。



▲総会前に全員集合しての記念撮影の様子



▲野菜のみじん切りに挑戦する父親と子ども

今日はパパと料理に挑戦！
父と子の親子料理教室
10月3日、しんた21で『父と子の親子料理教室』（市主催）を開催しました。

この事業は、小学生とその父親や祖父と一緒に健全な食生活を学び、料理の楽しさを体験することを目的に実施しました。

料理教室には6組8人の小学生が父親や祖父とともに参加し、冒頭の栄養講話で正しい食生活の重要性などを学んだ後、続く調理実習では親子で協力し、フライパンだけで簡単にできる本格パエリアなどを作りました。

参加者たちは、自分の手で料理を作って食べる楽しさや大切さを学びました。



▲ミニ防火服を着て放水体験に挑戦する子ども

消防・救急を身近に体験！
消防・救急フェスティバル
10月3日、市消防本部はイオン登別店と市消防庁舎で、消防・救急フェスティバルを開催しました。

市民に消防を身近に感じてもらい、防災意識の向上を図るため毎年開催している本イベント。第1会場の同店駐車場では、今年新調したミニ防火服をまとい放水体験を行う子どもたちやはしご車との記念撮影を楽しむ家族連れで賑わっていました。

第2会場の市消防庁舎では、濃煙体験やスプリングクレー体験などを実施。来場者はさまざまな体験を通じて、消防業務や防火・防災について理解を深めていました。